河東ふれあい

155号
発行元
河東地区コミュニティ運営協議会
広報委員会
TEL:35-1837　FAX:35-1864
http://katou-cc.com/

かとコミあそぼうDay　2月8日(土)

2月8日(土)、河東コミセン多目的ホールで「かとコミあそぼうDay」を開催しました。

今年に入り、徐々に参加する子ども達も増え 、ボッチャ、わなげ、けん玉、お手玉で楽しく遊びました。

特に、ボッチャではスポーツ推進委員の競技説明があり、子ども達4人1組がチームになり競技を楽しみました。競技中には推進委員の「よ～く考えよ～」と声があり、子ども達も投球を考えながらプレイをし、チームが一つとなり笑顔で楽しい時間が過ごせたと思います。

「かとコミあそぼうDay」は、毎月第2土曜日に開催しています。子ども達の地域における楽しい居場所の一つとして、みなさんの参加を待っています。

(副会長　西田光生)





ボッチャをする子ども達

コミセン飼育小屋のアサギマダラ

今年もコミセン玄関前に、4月中旬から5月初旬までアサギマダラの飼育小屋を設置する予定です。

昨年秋、キジョランの葉裏に産み付けられたアサギマダラの卵は、孵化(ふか)して幼虫で越冬し春、蝶になります。

飼育小屋で美しい緑色の蛹(さなぎ)や羽化した蝶を見ることができますよ。蛹から蝶が出てくる瞬間は、何度見てもドキドキさせられます。

(蝶はハネが傷つかないように、羽化後3日ほどで放します)

旅をする蝶として知られるアサギマダラは、毎年日本列島を春には北上、秋には南下します。昨年は福島県から香港まで移動したアサギマダラが確認されました。124日間で3016kmの長旅です。あのやわらかくて小さな体には、すごいパワーが秘められているのですね！

(河東アサギマダラクラブ)





シマフジバカマの蜜を吸うアサギマダラ
(昨年の様子)

太極拳と気功　2月6日(木)

一昨年、昨年に続き、岡野喜久代先生による健康教室で太極拳の講習が行われました。極寒の中10人の参加者にお集まりいただきました。

入門編から初級編に続き、今年は太極拳二十四式という少し本格的な動きを教えていただきました。初めに先生考案の準備体操を行い、模範演技を見せていただき、ひとつひとつ手や足の動きを丁寧に教えていただきました。初めての体験の方もいましたが、とまどいながらも優しい先生のご指導のもと、楽しく参加できたと言われ嬉しく思いました。(ヘルス推進員　長谷川)





健康福祉部会研修　2月16日(日)





粗忽家酔書さん

第1部は「わが家・わがまちの防災」河東地区防災講座です。

河東地域で1番リスクが高いのは水害ということで、最近の事例の紹介がありました。

災害発生時の初動について、同じ自然災害でも一人一人違うので普段からハザードマップを確認して、どう行動するか決めておく事が大事とのことです。そして何より異常気象による災害をなくすために我々が出来ることは地球温暖化を止める努力です。

第2部は宗像ユリックス百円寄席でお馴染みの「粗忽家酔書さん」の落語。「小噺」と巧みなハサミさばきで、会場からリクエストの“ゾウさん”“剣道の初稽古”“富嶽百景”等の「紙切り」を披露され、会場全体が笑いに包まれました。

水害の話も、健康に笑いが大事なことも、皆さん真剣に学び有意義な時間となりました。(健康福祉部会)

すくすくコンサート

子育て中の保護者の方や未就園児のお子さまにも生の音楽を…との思いで実施している「すくすくコンサート」を、2月20日に河東コミセンにおいて開催しました。

華やかな歌声に美しいピアノの音色。コミセンがあっという間にコンサート会場へと大変身！お子さまたちも、全身で音楽を楽しんでいました。

今後も各地で「すくすくコンサート」を開催していきます。皆さまのお申込みをお待ちしております！　(宗像ユリックス)



■来場者のご意見・感想
・とても癒された一日でした。なかなか音楽に触れることが少ないので、とても良い機会でした。
・心温まるコンサートをいつもありがとうございます。